

整理番号	47-12	事務事業名	(体育施設管理事業) 学校開放事業		作成部署	生涯学習部体育課	電話	内線890
事務区分	自治事務	法定受託事務	部長職名	山内 平一郎	課長職名	松尾 定治	作成日	平成17年6月
事務事業開始年度	S59	根拠法令等	北広島市立学校の施設の開放に関する規則					
〃 終了予定年度								
事務事業開始のきっかけ(導入当初の目的等)	学校の屋内運動場の有効利用としてスポーツ団体から要望があり、学校教育に支障のない範囲で昭和59年から取り組んだ。							

1 計画(プラン)

上位施策との関連(総合計画での位置付け)	章	豊かな心と個性ある文化をはぐむまち	(第4章)
	節	スポーツとレクリエーション	(第5節)
	施策	個性的事業の推進	(第3施策)
目的(ここから成果指標を導きます)	対象(誰、又は何を)	市内の10名以上で構成するスポーツ団体	
	意図(何をねらっているのか、対象をどのような状態にしたいのか)	市内各地にある学校体育施設をスポーツ団体に夜間開放し、スポーツ団体の活性化とスポーツの振興を図る。	
手段(ここから活動指標を導きます)	市が行った(行う)事務事業の具体的な実施内容(団体補助等)の場合はその補助金による団体の活動内容を記載)	16年度まで	学校開放管理人を配置し、市内の小中学校14校を前期・後期の2期に分けて定期的に活動する市内のスポーツ団体に開放。
		17年度	同上

2 実施(ドウ)

【事業費の推移】

(単位:千円)

区 分		15年度(決算)	16年度(決算)	17年度(予算)	18年度(予定)
直接事業費	国支出金				
	道支出金				
	地方債				
	その他特財				
	一般財源	3,282	3,388	3,332	3,332
	合計	3,282	3,388	3,332	3,332
人件費(概算)	人数(年間)	0.10	0.10	0.10	0.10
	1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	9,000
	= ×	900	900	900	900
総事業費 +		4,182	4,288	4,232	4,232

【事務事業を評価する指標(ものさし)】

指 標	指 標(算式)	指 標 値			
		15年度	16年度	17年度(目標)	18年度(目標)
活動指標 (事務事業の活動量や実績)	開放学校数	14校	14校	14校	14校
	開放日数	1,806日	1,888日	1,900日	1,900日
成果指標 (目的の達成度を測るものさし)	利用者数	35,072人	36,801人	37,000人	37,000人
	利用団体数	105団体	110団体	110団体	110団体
効率指標 (主要活動単位当たりコスト)	利用者1人あたりコスト (総事業費/利用者数)	119円	117円	114円	114円

3 評価(チェック)と改善(アクション)

事務事業を取り巻く社会環境の変化や今後の予測・他市町村の動向等	近隣においても学校開放事業を実施している市町村が多いが、財政状況の厳しい中、有料化や団体による自主運営などを実施している市町村が多く見られる。本市においても事務事業の見直しを検討する。
---------------------------------	--

【妥当性の評価と改善の方法等】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
行政関与の妥当性 【市が実施すべき事務事業ですか。市民・企業等での実施可能性はありますか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	公共施設の利用であり、行政の関与は妥当である。	
目的の妥当性 【社会経済情勢や市民ニーズの変化などから、設定した対象や意図は妥当ですか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	市民のスポーツ振興を図るため、学校施設を一般開放することは妥当である。	
手段の妥当性 【現在の手段は適切ですか。もっと効率的で有効な手法はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	現在無料開放しているが、人件費や光熱水費がかかっており、管理方法を検討する。	団体による自主運営または有料化を検討する。
受益者負担の妥当性 【受益者負担の適正化の余地はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入) 該当しない	上記手段と同様で、利用者の経費の一部負担を検討する。	有料化を検討する。

【有効性と効率性の評価と改善の方法】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
有効性の評価 【意図した成果は上がっていますか】	十分成果が上がっている 概ね成果が上がっている あまり成果が上がっていない 成果が上がっていない	スポーツ団体にとって、実践の場が確保でき、スポーツの振興が図られている。	
効率性の評価 【手法は効率的ですか。コスト削減の方法はありませんか】	十分効率的 概ね効率的 やや非効率 かなり非効率	利用団体数が増加するにつれ、人件費や光熱水費が増加してきている。	団体による自主運営または有料化を検討する。

【事務事業担当部局内優先度】

部局で所管するすべての事務事業の中で、この事務事業の位置づけはどの程度ですか

A B C

4 総合判定と今後の方向性

【1次評価】	判定	今後の方向性や改善方法など
事務事業担当部局の総合判定 【上記3の評価と改善を踏まえ、今後の方向性についての総合判定と改善方法等を記入】	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	学校開放事業は市民に開かれた学校として定着し、今後も継続するが、人件費や維持管理費の面から、受益者負担と運営システムの見直しについて検討していく。
【2次評価】	判定	今後の方向性等
行財政構造改革推進本部の総合判定	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	1次評価のとおり